

財政調整基金等の残高・管理の考え方等について

財政調整基金等の平成30年度末の残高及び基金管理の考え方については、下記のとおりとしています。

基金名	残高 ・ 活用方法等
財政調整基金	<p>平成29年度末 財政調整基金残高 2, 347, 114千円 平成30年度 積立額 201, 931千円 平成30年度 繰入額 584, 000千円 平成30年度末 財政調整基金残高 1, 965, 045千円 (見込)</p> <p>本年度は、清掃センター建設事業、小中学校空調設備整備事業、国体推進事業などを実施したため、多額の一般財源を要したことから、財政調整基金からの取り崩しを行った。 今後については、経済状況等の変化に対応できるよう適正な基金管理するとともに、取り組むべき事業の財源として活用する。</p>
減債基金	<p>平成29年度末 減債基金残高 167, 784千円 平成30年度 積立額 49千円 平成30年度末 減債基金残高 167, 833千円 (見込)</p> <p>本年度は、基金利子分のみの積立を行った。 今後については、市債の償還が増となる傾向にあることから、繰上償還を実施する際の財源とするなど公債費抑制のため活用する。</p>

※ その他、特定目的基金については、積み立てるべき原資が収入された場合等に積立。その後、基金を活用すべき事業を実施する際の財源として活用。